

## KDDIのAPIマーケットプレイスに、1→10driveがSmart Touch System『スマッチ』を提供 空間拡張による豊かな体験をもたらす社会インフラづくりを推進

株式会社ワントゥーテンドライブ（東京オフィス：品川区、代表：梅田亮、以下 1→10drive）は、KDDI 株式会社の API マーケットプレイス「KDDI IoT クラウド API Market」に参加し、Smart Touch System『スマッチ』を提供いたします。

測域センサ ※とプロジェクターを活用し、簡単な設置だけで、壁や床などのあらゆる面をタッチ画面化する PC アプリ『スマッチ (Smart Touch System)』を、「KDDI IoT クラウド API Market」を通じて提供することで、より幅広い商業施設やコンテンツ開発事業者にご利用していただけるようになります。

※ 測域センサとは：

空間の物理的な形状データを出力することができる走査型の光波距離計。レーザースキャナー、3D スキャナーともいう。

提供当初は「KDDI IoT クラウド API Market」の機能のひとつであるビジネスマッチングにより、商業施設様への普及を図ってまいります。なお本年中には、スマッチ SDK や API の提供も目指してまいります。

これにより、既存のあらゆるスペース（商業施設やオフィスビル）をインタラクティブな空間に拡張させ、来店顧客やオフィスワーカーにより豊かな体験を提供できる社会インフラづくりを推進してまいります。

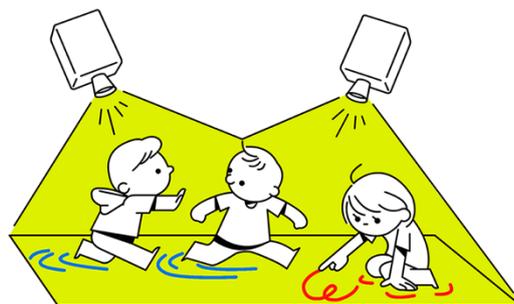
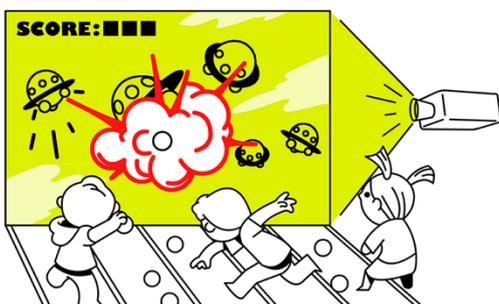
### ■ 『スマッチ (Smart Touch System)』について



#### 【『スマッチ (Smart Touch System)』の活用例】

日常生活から遊具施設やテーマパークなど特別な環境まで、あらゆるシーンでの活用をご紹介します。

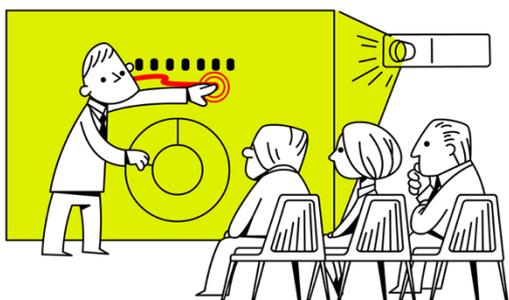
#### ① アミューズメントスペースなどの遊具として



## ② ショッピングモールなど商業施設の壁の有効活用



## ③ 授業や学会、ビジネスシーンなどでのプレゼンテーションに



### 【『スマッチ (Smart Touch System)』のしくみ】

測域センサが壁や床の面に沿って赤外線を出し、それを手や足などが遮った際に、「タッチした」という情報としてPCが処理し、リアルタイムでビジュアルを生成し、プロジェクター（やその他ディスプレイ）に映像としてインタラクティブに反映されます。

これにより、タッチ式のスクリーンに限らず、どんな面でもタッチ画面化できます。さらに、通常のタッチスクリーンでは反応しない手袋や靴ごしのタッチでも反応いたします。

### ■「KDDI IoT クラウド API Market」について

「KDDI IoT クラウド API Market」は、自社のデータやサービスをAPIを通して提供する企業と、さまざまなAPIを利用して新しいサービスを開発したい企業をつなげるAPIマーケットプレイスです。

これまで新しいサービスを開発する際は自社開発、もしくは個別に外部のAPIを探して契約する必要がありましたが、「KDDI IoT クラウド API Market」を利用することにより、多様なAPIラインアップの中から選択してサービス開発が可能となります。

### ■1→10drive について <http://www.1-10.com/drive/>

2015年設立のexperience maker。プロダクトの根本をつくるプロトタイピングにより、従来の次元を超える体験を生み出すことで、人々の楽しさや利便性をアップデートし、次世代へ繋がる製品やサービスをつくり続けている。

[ 本件に関する問い合わせ先 ]

ワントゥーテン 担当：五明（東京オフィス）

電話：03-5781-3600 MAIL：[pr@1-10.com](mailto:pr@1-10.com)